

気仙沼教育委員会及び長万部教育委員会訪問報告書（H26. 5. 19）

特定非営利活動法人 寺子屋 i n 長万部 事務局長 幡野 純

①気仙沼教育委員会訪問（H26. 5. 13. 16：00）

岡本寛さん（(株)岡本製氷社長、気仙沼市青少年育成支援センター会長、東京理科大学硬式庭球部OB）と共に、気仙沼市教育委員会学校教育課副参事菅原定志（さだし）氏に面会し、本NPO法人の事業「夏の寺子屋」の活動内容を説明して市内小中学校の該当者への参加募集について協力を依頼した。

予めお願いしてあった東日本大震災で親を亡くした遺児・孤児（気仙沼市内の長・中学校生）の人数表を頂き、改めて本法人から、「夏の寺子屋」事業への募集要項等を送付することを伝え、それら送付書類の該当児童・生徒への配布を依頼した。

引き続き岡本社長の案内で、氏が会長を務める気仙沼市青少年育成支援センター（教育委員会と同じ建物内の3階）を訪れた。小山指導員から、市内不登校児の本事業への参加の可能性を打診された。

②軍司さんと面談

昨年参加の軍司家の保護者（母）と面会し、参加者としての印象等を聞いた。

広々とした北海道の自然の中で過ごした数日間は心休まる時であった、子供たちもまた参加したいと言っている、とのことであった。軍司家は今年で3年目の参加である。

市内の復興の様子が気になりであったが、岡本社長と軍司さんの案内で市内の復興の様子を見て回った。正直に言えば、昨年の訪問時と大きな変化は見受けられなかった。

③長万部教育委員会訪問（H26. 5. 15）

長万部教育委員会を訪れ、今年度の「夏の寺子屋」事業の内容を説明し、後援していただくことを要請した。快諾を頂いた。気仙沼の復興の様子も報告した。

